

●2018年3月期第3四半期決算 連結業績概要

単位:百万円(百万円未満切り捨て)

科目	2018/3-3Q 累積実績	2017/3-3Q 累積実績	増減	増減率	2018/3 予想 (2018/2/7公表)
ビル事業	344,209	370,656	△ 26,446	△ 7.1%	501,000
生活産業不動産事業	73,691	66,794	6,896	10.3%	108,000
住宅事業	258,296	276,947	△ 18,651	△ 6.7%	426,000
海外事業	55,142	54,079	1,062	2.0%	82,000
営業収益	790,456	824,111	△ 33,654	△ 4.1%	1,202,000
ビル事業	106,486	103,625	2,860	2.8%	143,000
生活産業不動産事業	21,321	19,855	1,465	7.4%	30,000
住宅事業	12,202	13,899	△ 1,697	△ 12.2%	20,000
海外事業	13,507	23,157	△ 9,649	△ 41.7%	24,000
営業利益	143,354	150,444	△ 7,090	△ 4.7%	205,000
経常利益	128,572	136,612	△ 8,040	△ 5.9%	179,000
親会社株主に帰属する 四半期純利益	84,953	89,384	△ 4,431	△ 5.0%	112,000
EBITDA	211,257	216,443	△ 5,186	△ 2.4%	293,000

<要旨>

【全 体】2018/3-3Qの業績は、前年同期比で減収減益。ビル事業における賃貸収入・利益の増加があるも、ビル事業、住宅事業及び海外事業における物件売却収入・利益等の減少が主な要因。各セグメントにおける前年同期比増減の主な要因は下記の通り。

【ビル事業】営業収益は物件売却収入の減少により減収となるも、営業利益は新規ビルや既存ビルの賃貸利益の増加により増益となった。

(空 室 率) 丸の内、及び丸の内以外のビルともに既存ビルのリーシングが進捗したことにより、全国全用途、丸の内事務所ともに改善した。

(平均賃料) 丸の内の新規ビルにおける賃料発生、丸の内を中心とした既存ビルの賃料上昇、及び商業店舗における歩合制賃料の上昇等の影響により上昇した。

		2017/3 実績	2017/9 実績	2017/12 実績	2018/3 予想 (2018/2/7公表)
空室率	全国全用途	2.93%	2.75%	2.61%	2.5%
	丸の内事務所	2.42%	2.80%	2.57%	
平均賃料(全国全用途)		25,842 円/月坪	25,840 円/月坪	26,157 円/月坪	26,200 円/月坪

【生活産業不動産】物件売却収入の増加、及びアウトレット事業の好調により増収増益となった。

【住宅事業】大型タワーマンションの計上により分譲マンション事業は増収増益となるも、物件売却収入・利益の減少によりセグメント全体では減収減益となった。

【海外事業】営業収益は、物件売却収入の増加により増収となるも、営業利益は、前年上期に計上された一過性利益の反動により減益となった。

●2018年3月期 連結業績見通し

前回予想は2017年11月6日公表値です。

単位:百万円(百万円未満切り捨て)

	2018/3 今回予想	2018/3 前回予想	増減	増減率
営業収益	1,202,000	1,202,000	0	0.0%
営業利益	205,000	205,000	0	0.0%
経常利益	179,000	179,000	0	0.0%
特別利益	15,500	13,000	2,500	19.2%
特別損失	9,500	7,000	2,500	35.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	112,000	112,000	0	0.0%
EBITDA	293,000	293,000	0	0.0%

<要旨>

【全体】営業収益、営業利益、経常利益に変更はない。特別利益が25億円増加した一方、特別損失も同額増加したため、親会社に株主に帰属する当期純利益についても変更はない。

注意事項

本資料および決算短信、FACT BOOKに記載される業績予想に関しましては、発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいております。実際の業績は、様々な要素により異なる結果となり得る事を、ご承知おき下さい。

決算短信、FACT BOOKは当社HPよりご参照ください。

◇<http://www.mec.co.jp/j/investor/irlibrary/materials/index.html>

以上